



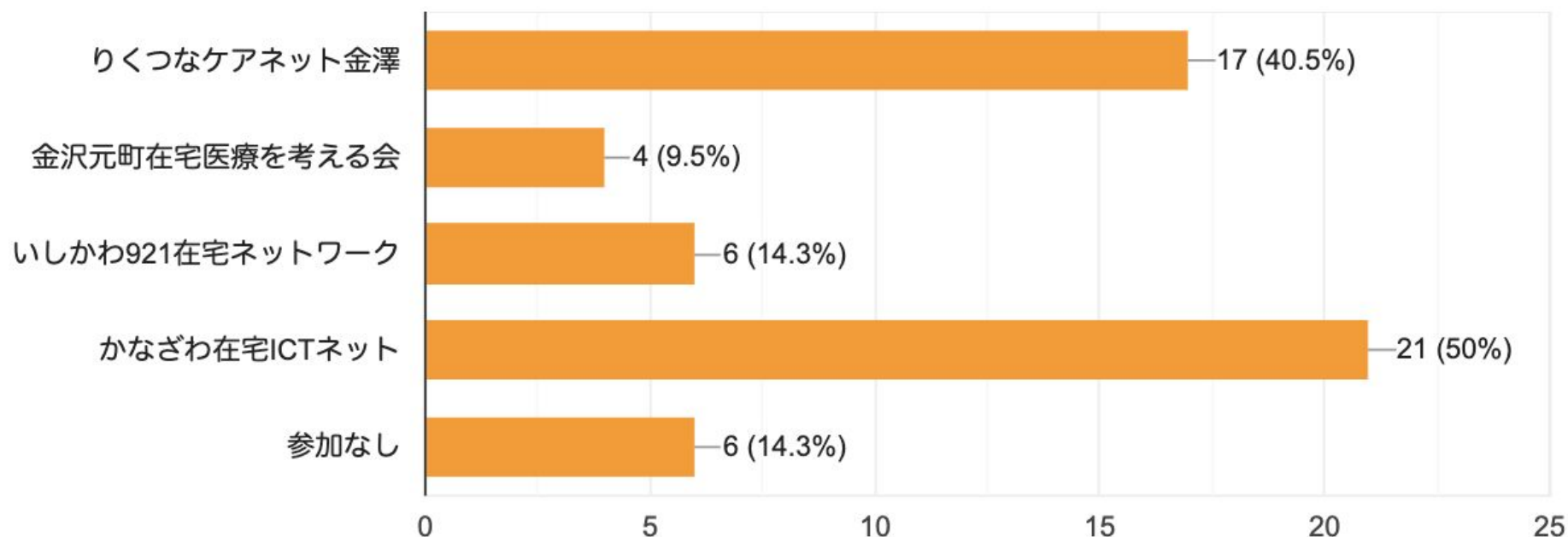
4 グループ合同研修会 アンケート結果

共通質問項目

2

あなたは医療・介護連携グループに参加していますか？参加しているグループもしくは参加の可否を以下より選択して下さい。

42 件の回答

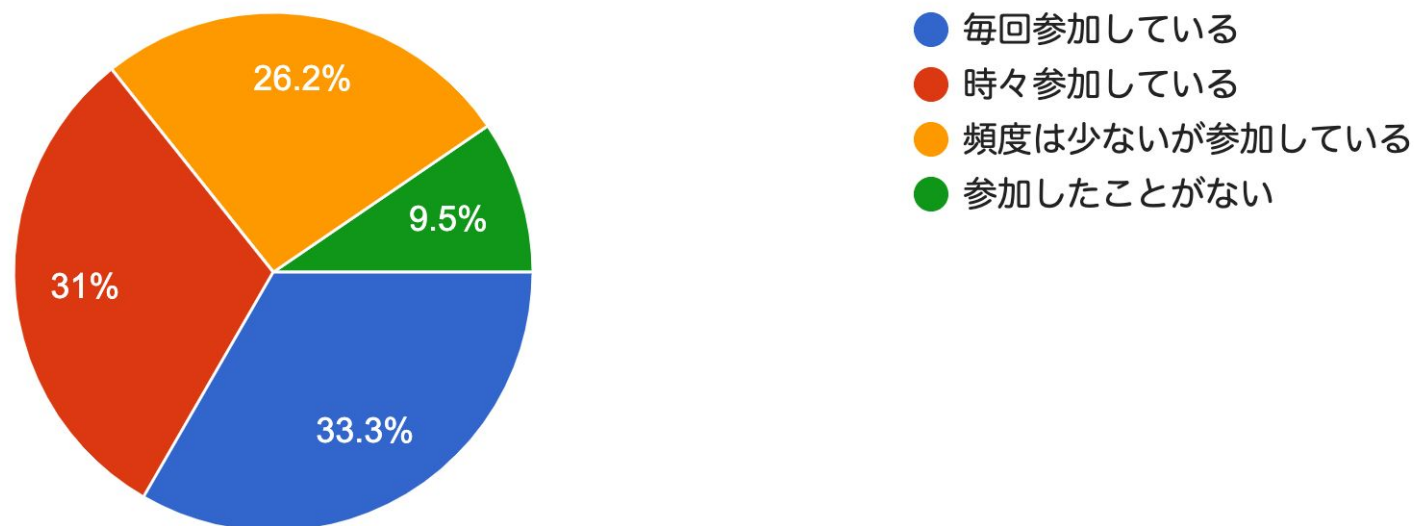


共通質問項目

3

医療・介護連携グループの活動の参加の頻度を教えてください。

42 件の回答

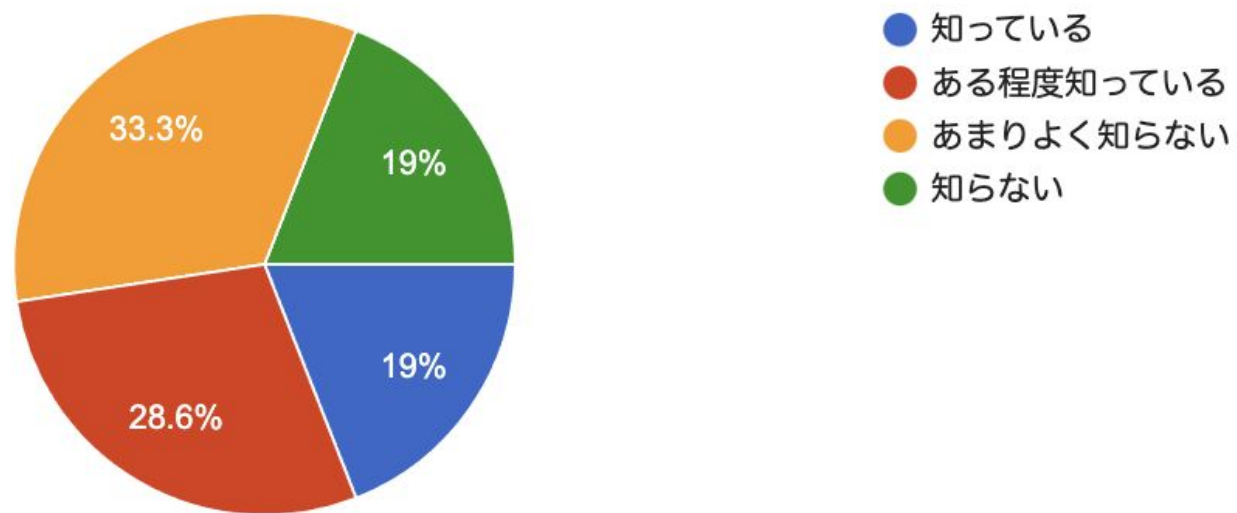


共通質問項目

4

在宅医療で要介護以上の患者などを対象に、医療と介護の連携ルールを記した『いしかわ在宅・医療介護連携ルール』について知っていますか？

42 件の回答

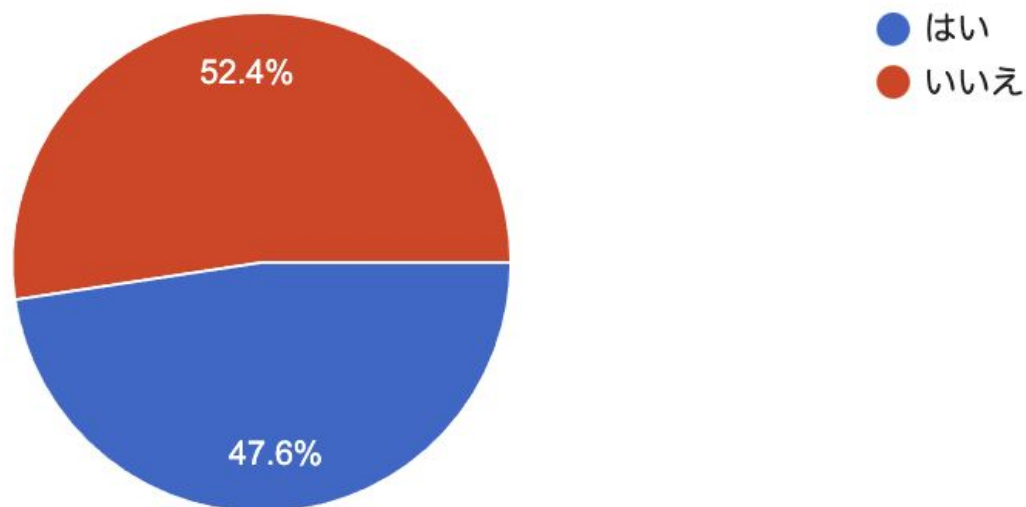


共通質問項目

5

前項の連携ルール以外に、金沢市医師会で「入退院時におけるかかりつけ医の情報に関する病診連携の取り扱い」が作られていますか？

42 件の回答

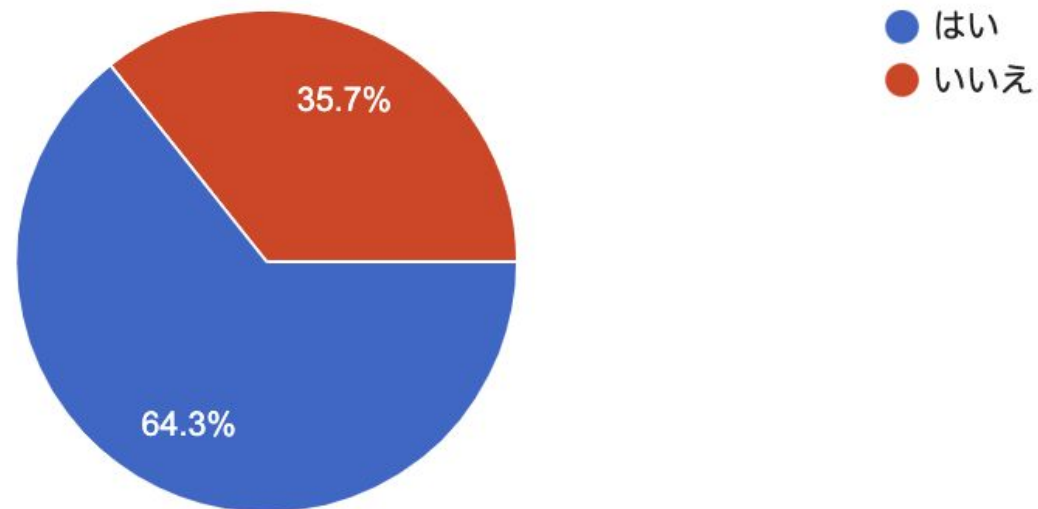


共通質問項目

6

ID-Link（ハートネットホスピタル・いしかわ診療情報共有ネットワーク）のユーザーですか？

42 件の回答



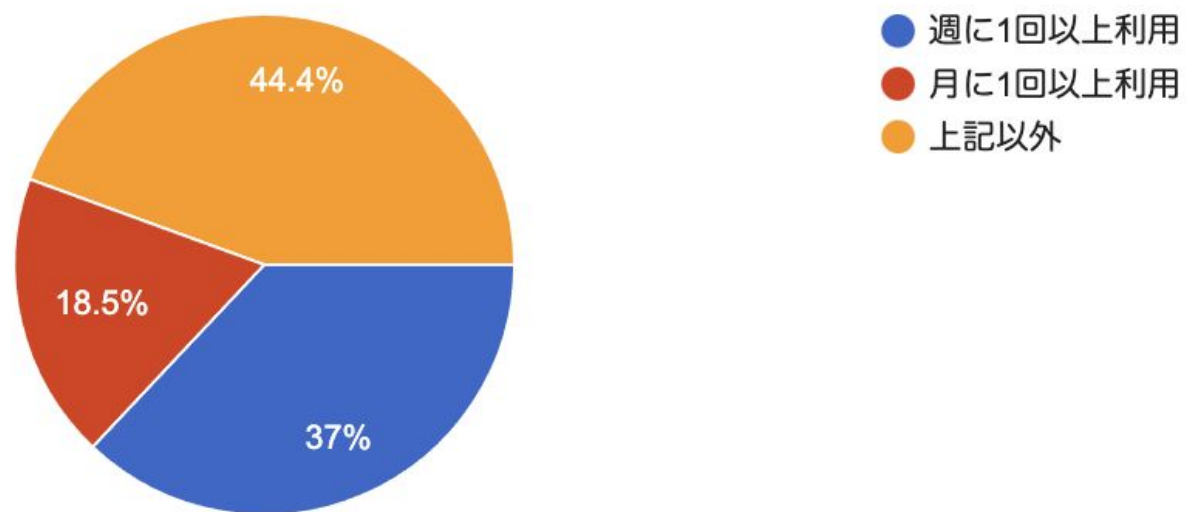
共通質問項目

7

ID-Linkユーザーの方

ID-Linkの利用頻度はどの程度ですか？

27 件の回答



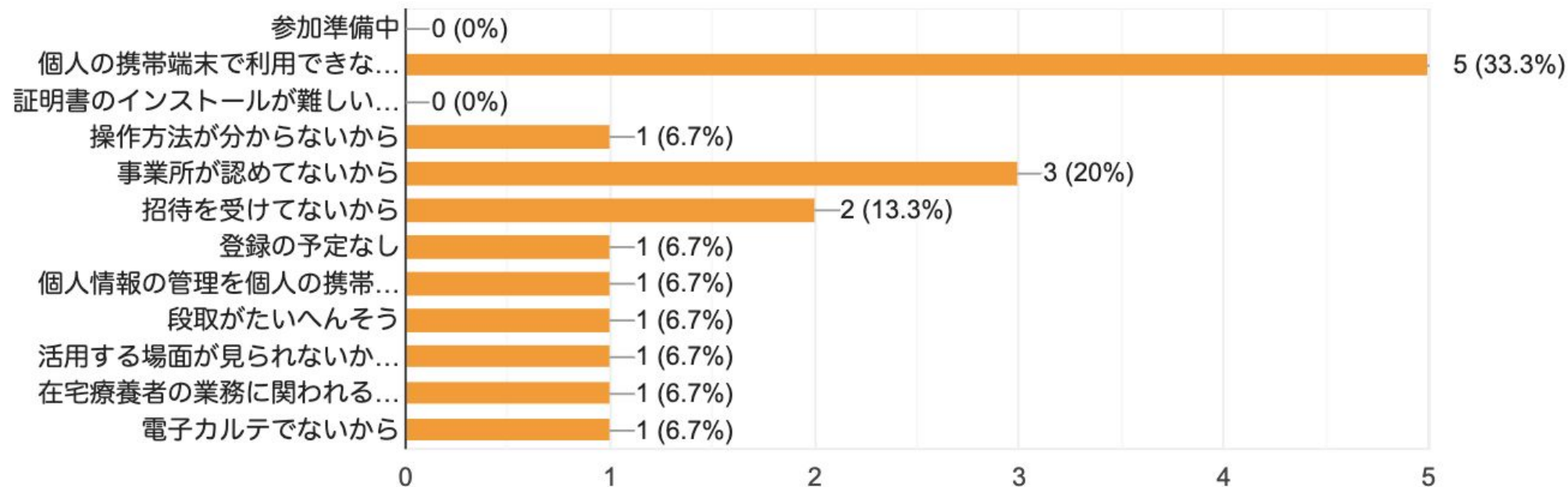
共通質問項目

8

ID-Linkユーザーではない方

ID-Linkに登録されていない理由を教えてください。

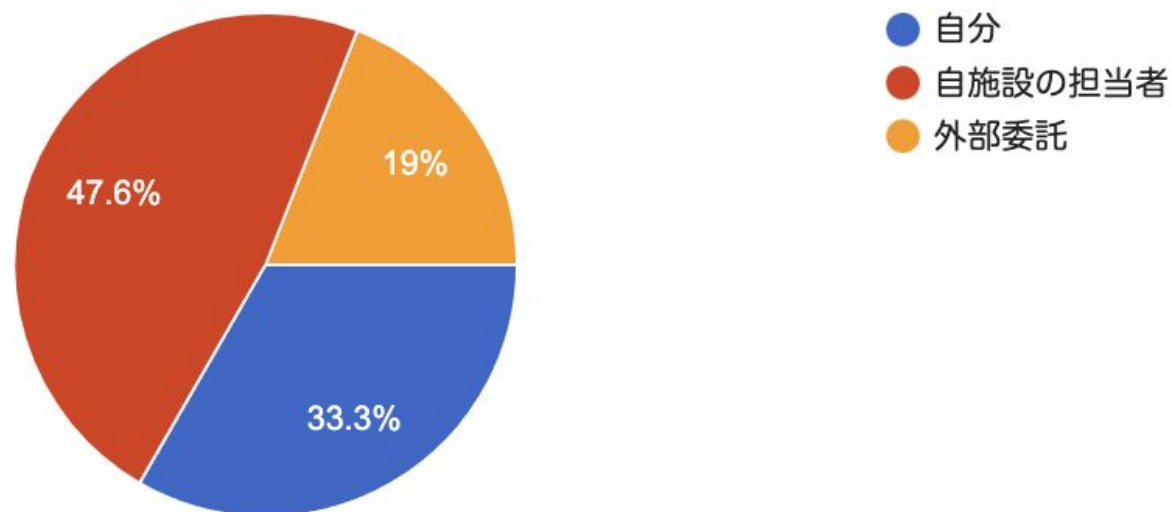
15件の回答



共通質問項目

医療・介護の連携を目的にインターネット（クラウド）で情報をつなぐと仮定した場合、事業所のネットワーク機器の設定を誰にお願いしますか？

42 件の回答

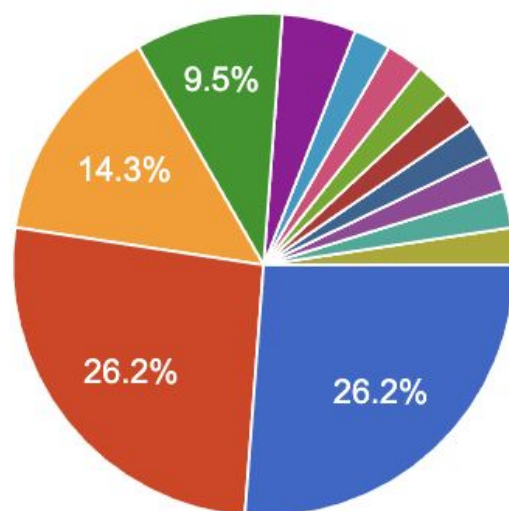


共通質問項目

10

次からの質問は職種別となっています。職種を選択して下さい。

42 件の回答



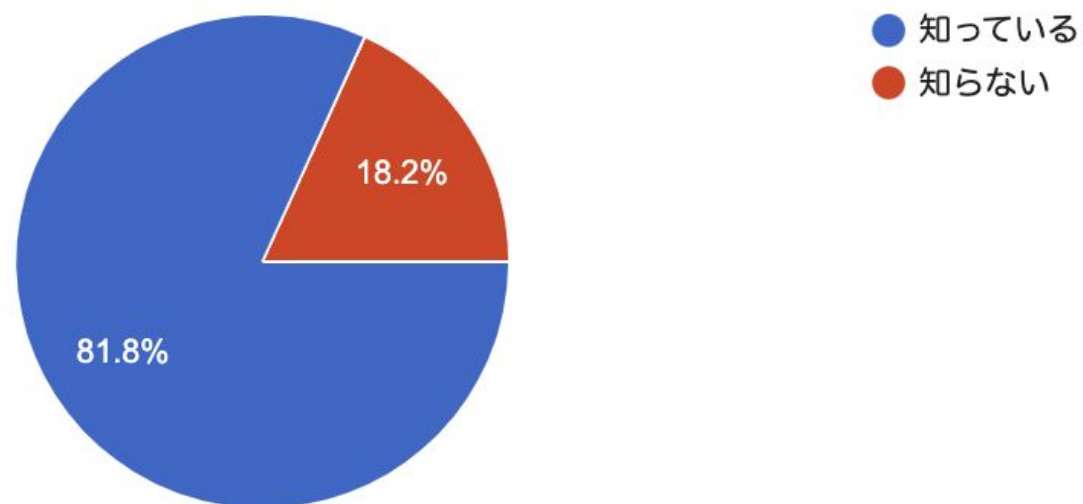
- 医師
- ケアマネジャー
- 薬剤師
- 看護師
- 管理栄養士
- 訪問看護師
- 保健師
- 歯科医師
- ソーシャルワーカー
- 社会福祉士
- 理学療法士
- 事務、SW
- ケアマネでもあり、地域包括でもあり

ケアマネジャーへの質問

11

利用者が入院した際の病院との連携の流れについて知っていますか？

11 件の回答



ケアマネジャーへの質問

12

病院との連携の流れで改善点があれば教えてください。

6件の回答

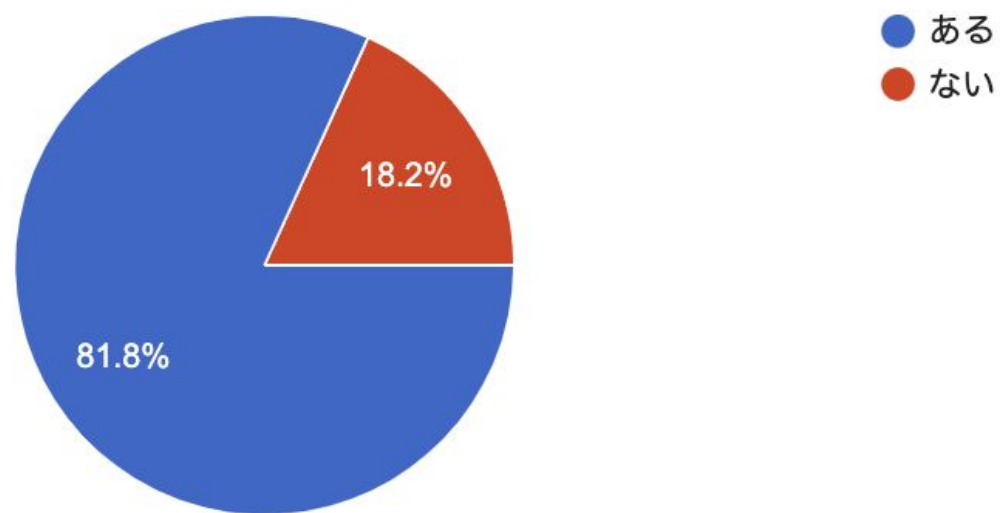
1	概ね連携は円滑に行われていると思うが、退院調整の際、利用者の状態変化があると在宅サービスの変更等で調整を行う時間が必要になるため、ケアマネジャーには早めの連絡を頂けるとありがたい。
2	共通クラウドにおける、データでの共有がもっと活用できれば、連携が進むのではないかと考えました。
3	入院時の情報は担当者未定のままファックス送信することが多い。その後しっかり連絡を取り合えることが増えてきたと思うが、退院まで連絡がなく、退院時の情報はもらえたりもらえなかったり、ということがある。各病院の考え方？や体制？で対応が違うのでしょうか。どちらかという、ケアマネから情報を取りに行かねばならないことが多いと思う。せめて退院が決まりそうな時点で連絡いただくと準備しやすく助かります。
4	周知や理解度の問題ニーズがあるのに連携されていない場合がある
5	MSWの方にはじめに入院時情報が届くシステムが望ましい。
6	小規模の病院や連携室がない時は困ることがある

ケアマネジャーへの質問

13

利用者が入院した場合に病院へ病状提供するための入院時情報提供書を見たことがありますか？

11 件の回答

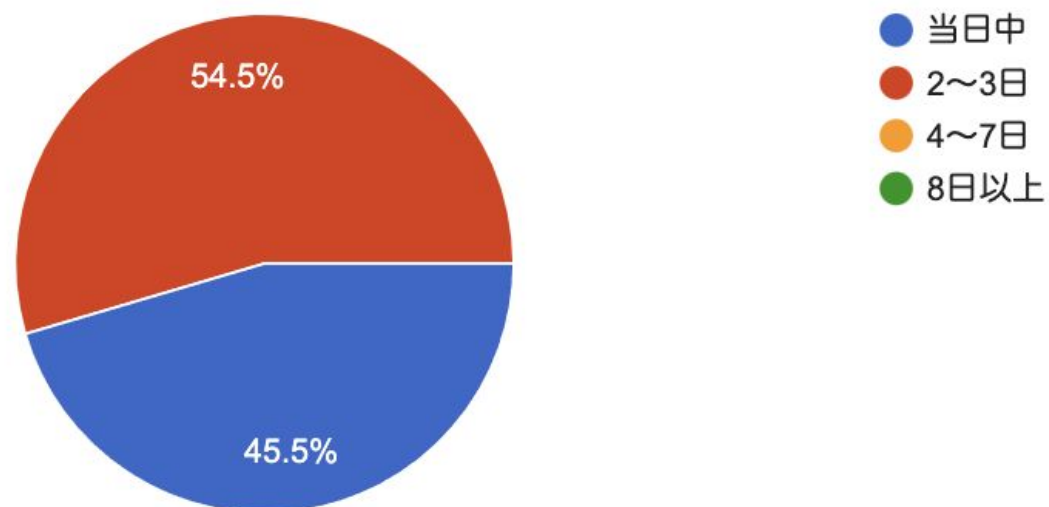


ケアマネジャーへの質問

14

入院時情報提供書の作成は、平均何日かかりますか？

11 件の回答

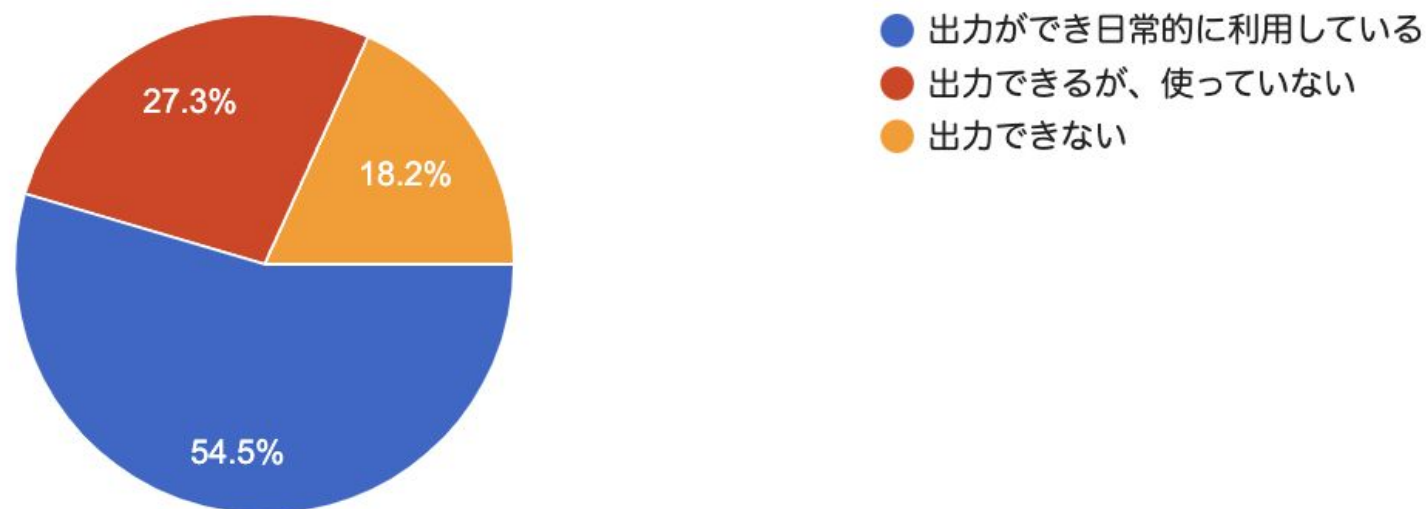


ケアマネジャーへの質問

15

日頃使っている業務端末から入院時情報提供書の発行状況について、以下の質問にお答え下さい。

11件の回答

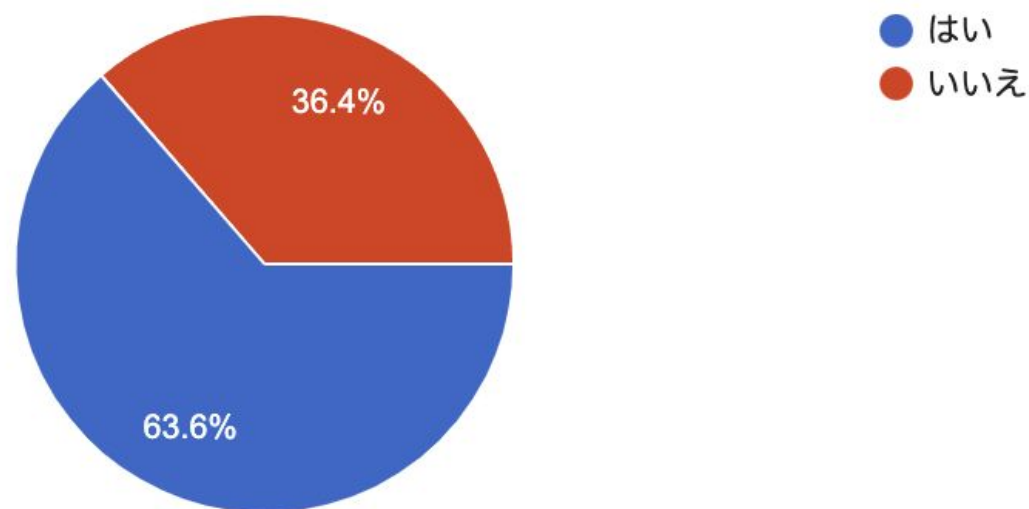


ケアマネジャーへの質問

16

医療・介護連携ルール内で、フェイスシート・介護やケア関連情報などを日頃から用意することが推奨されていますが、実施していますか？

11 件の回答



ケアマネジャーへの質問

17

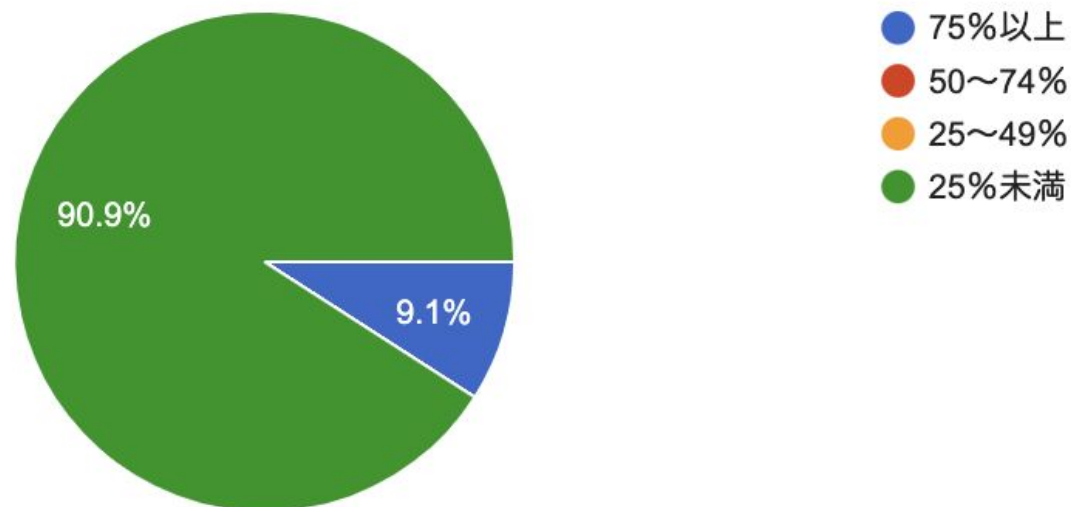
フェイスシートの情報でさらに充実すると思われる情報はどのような項目ですか？

11件の回答

1	利用者本人の意向や経済面、環境面等の留意事項
2	病歴や退院後の支援について
3	性格 対応で気を付けること等
4	家族や親族、サービス事業所との関係性を問うような項目があると、その人の人となりが理解でき、入院中のコンプライアンスなどに活用ができると思われるため。
5	認知症の症状を記入する欄を広めに
6	薬局情報
7	特になし
8	どんな治療を望んでいるのか、してほしいこと、嫌なことなど
9	必要最小限
10	事業所間でやり取りする書類にはジェノグラムが記載され、独居なのか、取り巻く人的環境が一目でわかり、会わせて、関係性も記入できると、療養に関わる今後のことが検討しやすいと思います。
11	健康管理や病識等

医療・介護連携ルール内で、在宅医療の要介護者に対して日頃から医療情報提供書の準備が推奨されていますが、どの程度の割合で準備されていますか？

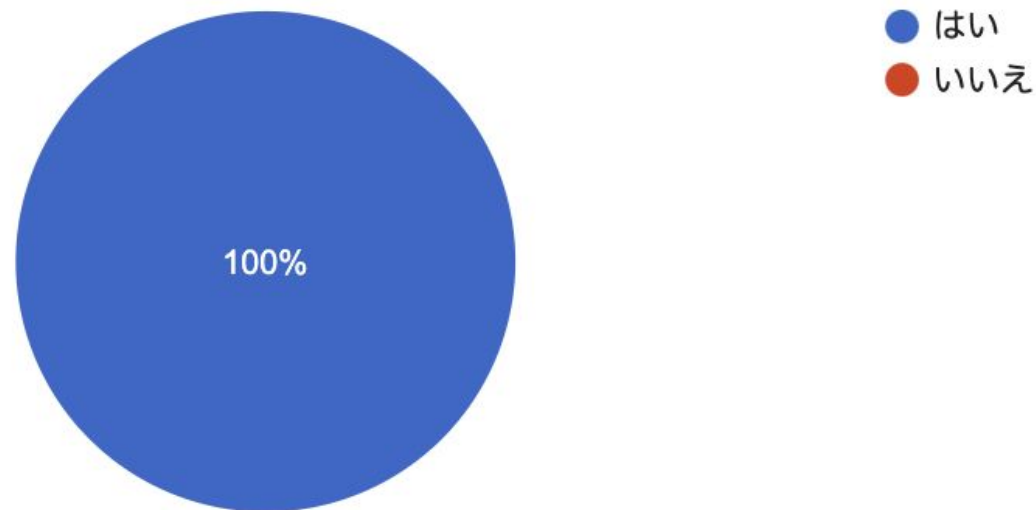
11件の回答



医師への質問

予定外に患者が入院した場合に、病院からの求めに対して診療情報提供書の作成をしていますか？

11 件の回答



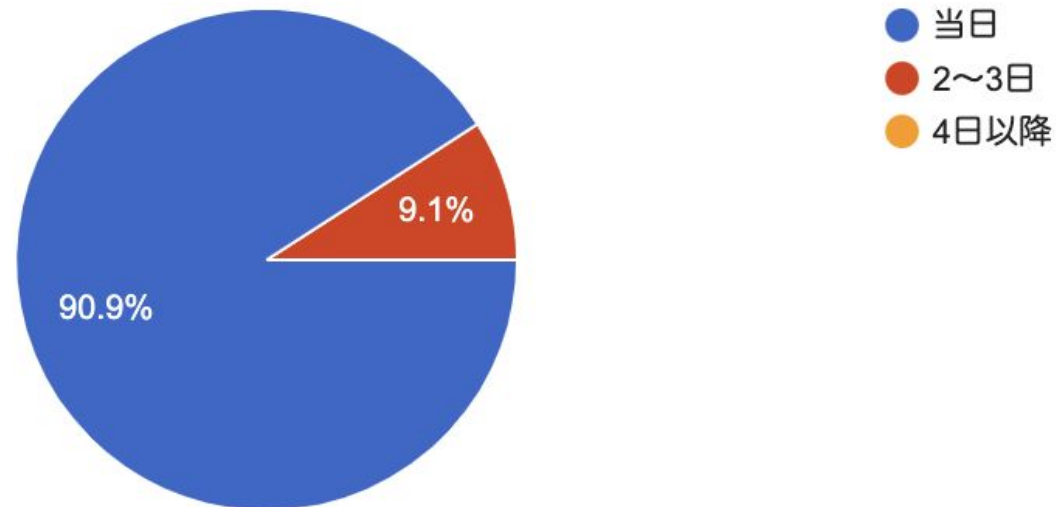
医師への質問

20

診療情報提供書の作成をされている方

診療情報提供書の作成にかかる日数はどの程度ですか？

11 件の回答

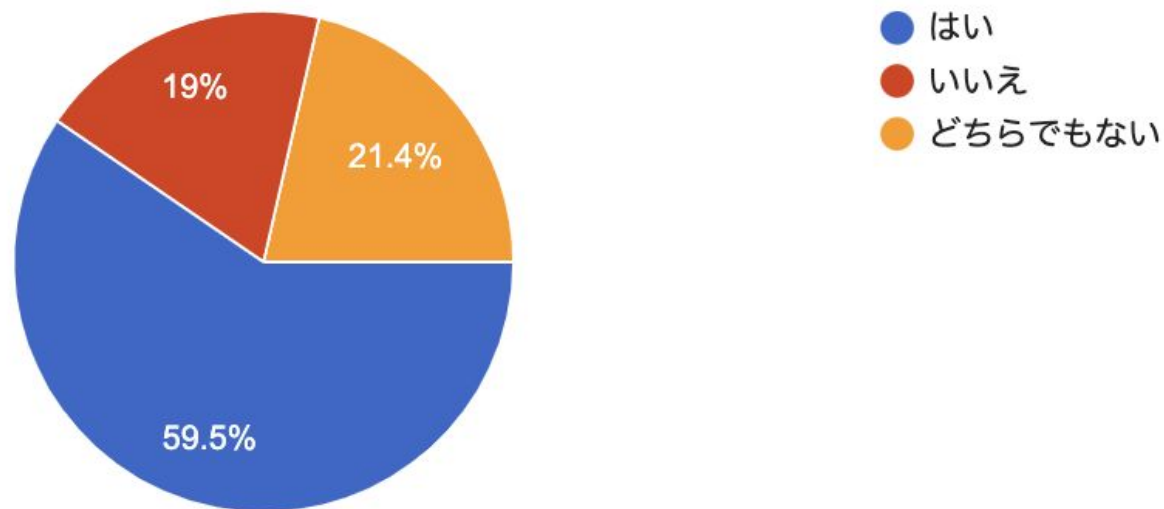


入院時の医療と介護の連携について

21

入院時の医療と介護の連携について課題を感じていますか？

42 件の回答



入院時の医療と介護の連携について

22

はいを選択された方

入院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

1	①地域共通の連携ルールの周知がされておらず、在宅医療のかかりつけ医・受け入れ先医療機関の対応も施設ごとに異なっている。 ②入院先の医療機関から診療情報の求めがあり対応しているが、可能な場合は入院日に本人・家族から診療情報の依頼があると経過もわかりありがたい。また場合によってはコストの算定も可能となることから、診療情報の提供が進むのではと思われる。
2	それぞれの医療機関の特徴をつかんだうえで連携をはかっていく
3	課題：医療と介護のそれぞれの職種がまだまだ縦割りでそれぞれの情報が共有されているのか疑問に思います。 解決方法：ICTの利用が、医療・介護の分野で普及することが重要だと思います。そういった先験事例のあるところを参考にできないでしょうか？
4	いつ入院したのかがわからない。現状施設の方は施設から、自宅の方は家族から入院予定が決まったら連絡をもらえるようお願いしているが、抜ける事もしばしばある。
5	入院するまでに服用していた薬剤情報を書面などを用いて正確に伝える必要がある。薬局と病院の連携。

入院時の医療と介護の連携について

23

はいを選択された方

入院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

6	担当職種の意志疎通
7	口腔内の状態や口腔機能、義歯の使用について専門の歯科が介入していることが少ないのかなと思います。摂食の問題が歯科的問題のときもよくあると思われます。特に、義歯は、入院中に外しっぱなしだと、適合などに関わらず、使用再開が難しくなっていることがよくあります。
8	食事情報の伝達が管理栄養士同士でできていないため、問題が発生する可能性があると思います。
9	独居の方が入院したことを把握出来ないことがある
10	自宅生活で必要最低限のADL・介護力と、病院内で医療者内で想定しているADL・介護力が異なることが多い。たとえば転倒のリスクが高くても、自分の家では何とかなることも多いため、どのような状態であれば退院出来るかを、入院時に自宅介護者とすり合わせておく必要があるのではないのでしょうか。

入院時の医療と介護の連携について

24

はいを選択された方

入院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

11	入院時に全員がソーシャルワーカーさんが関わるわけではないと考えるが、時にケアマネジャーが知らないうちに入院をされていることがあり、その際に一報を頂けると嬉しく思う。その為にも、各病院と居宅介護支援事業所が連携できるネットワークシステムの充実が望まれる。
12	在宅チームと情報共有について、こちらの情報を十分にお伝えできていない。院内調整が必要です。
13	個人情報の開示をどこまで行っていいのかわからない
14	IDリンクをよく利用しています。施設によって開示している情報が異なり、得られる情報に大きな差があります。標準化を図ることが必要だと考えます。
15	提出したはずの書類が病院内で共有されていなかった。
16	かかりつけの患者さんが入院されたことに気が付いていないことがあります。可能であれば病院からご連絡をいただくと助かります。
17	入院時情報提供などの連携は、ケアプランを作成してもらっている方に限られている事 →あんしんシート活用拡大や、など、何かしらの普及

入院時の医療と介護の連携について

25

はいを選択された方

入院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

18	もう少し、へだりなくコミュニケーションを密にできると良い
19	互いをする事
20	入院当日にサマリーを送れない時がある→とりあえずは連携室に口頭で連絡。
21	提供した情報が、活かされるのだろうか。業務だから提供する形になっていないかと思うことがあります。用紙を見たMSWさんから直接電話をいただいたことがあり、入院中の様子もわかり、直接家族関係など伝えることができた。お忙しいと思うので、必ずしも対応をお願いはできないと思っています。
22	<ul style="list-style-type: none">・在宅チームから病院へ情報提供する場合の窓口の明確化、問合せ先の明記・院内における情報の共有方法の確立
23	連携室を介して、情報の共有を密にする
24	救急入院の際、患者と意思疎通が図れず家族も不在などの場合、患者の医療や介護にかかる情報収集が難しいケースがある。
25	急な入院については知らされないことがある。

入院時の医療と介護の連携について

26

いいえを選択された方

入院時連携に課題を感じない理由についてお聴かせ下さい。

8件の回答

1	施設からの受け入れも比較的スムーズ
2	日頃からTEL、電子メール、その他の手段で看護師や介護スタッフとこまめに連絡を取り合うように心がけており、入院の際にそれほど慌てるということはありません。
3	連携室につなぐことで問題なく行えている。病院によって差はある
4	メディカルケアステーションなどのツール上で入院した理由など深く関わっていない薬剤師でもわかりやすく共有してもらえているため
5	電話や書面等で利用者の現状について情報提供、共有がMSW等の病院関係者と比較的円滑に行われていると感じるため。
6	特に困ったことは今までなかった。
7	問題なく連携できている
8	介護スタッフの方々がよくやってくれるから

入院時の医療と介護の連携について

27

どちらでもないを選択された方

入院時連携においてどちらでもないを選択した理由をお聴かせ下さい。

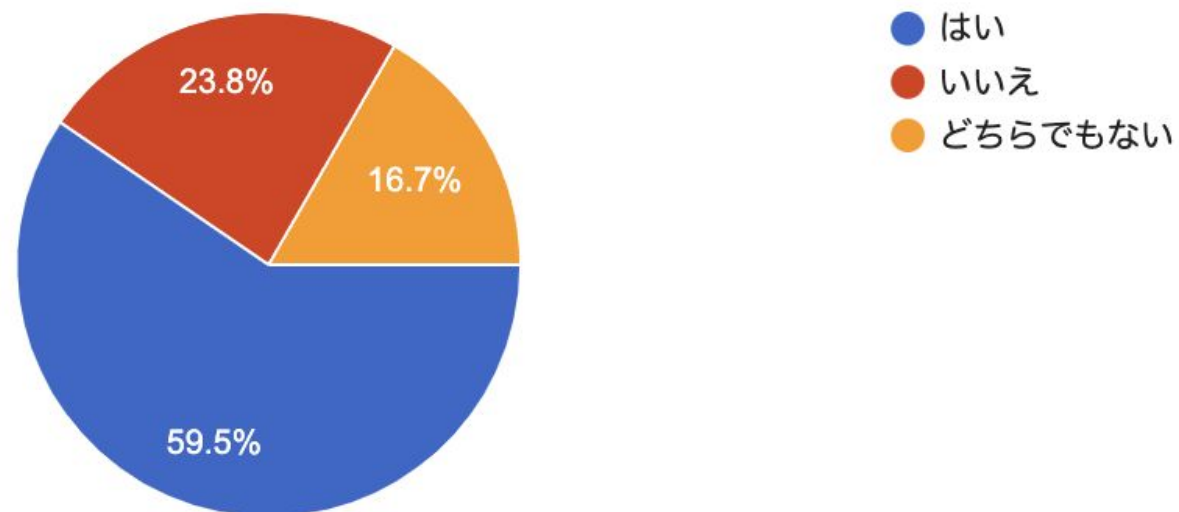
9件の回答

1	経験がない
2	時々知らないうちに入院している
3	自分自身は入院時連携に困ったことはなかったが、他者からは困ったエピソードを聞いたことがあるため、どちらでもないを選択した。
4	入院時の看看連携においてはあまり困っていない
5	医療や看護の情報が以前と比べ迅速に共有されていると思うため
6	短期間で頻回に入院する方への情報は必要でしょうか。送った情報が活用されているのかな、と思います。
7	あまり経験がないため
8	連絡が取れないことがある
9	現在、コロナ禍で、カンファレンスの開催や面会ができない状況で、アセスメント不足になる

退院時の医療と介護の連携について

退院時の医療と介護の連携について課題を感じていますか？

42 件の回答



退院時の医療と介護の連携について

29

はいを選択された方

退院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

1	<p>①退院間近になってから受け入れの問い合わせが多い。在宅に伺ってみて情報提供と状態がかなり異なる場合もある。対応として入院中のある段階で、退院した場合の外来通院・在宅医療の状況の見込みについて問い合わせがあると退院調整がスムーズになると思われる。</p> <p>②病院からの退院時に、診療情報提供はいただけるが、看護サマリーやリハビリ処方箋、栄養ケアのサマリーなどの情報が足りない。特に在宅医療や認知症などで何らかの支援を要する状態の方では情報が不足する状況が多い。対応として、在宅医療は在宅病床と理解し、病院間の転院で用意される多職種への情報提供・フィースシート情報があると助かる。</p>
2	施設よっての受け入れ体制の違いが大きい。
3	入院時から連携をとるようにしておく
4	連絡が悪い
5	退院時カンファレンスの実施が徹底されること
6	サマリーを出しても連絡なく退院するケースもある

退院時の医療と介護の連携について

30

はいを選択された方

退院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

7	コロナ禍により本人との面会が行えず、実際の状態把握がしづらい。書面や電話等で情報提供頂くことでイメージや理解できている面もあるが、ソーシャルディスタンスを保つ等の感染予防策を厳守した上で直接状態確認できる場があればよいと考える。
8	いつ退院したのかがわからない。退院処方箋を現地へ行って確認しないと内容と日数がわからない。診療情報提供書と持参した退院処方箋が異なる事がしばしばある。患者さんの退院後の療養環境に適していない薬剤交付の形になっている。現在は施設の方は施設から、自宅の方は家族から退院の連絡をしてもらうようお願いしているが、抜ける事も多い。
9	入院時の治療、投薬、退院時処方箋などの把握。病院から薬局への情報提供希望。
10	介護保険の仕組みを理解せずに退院支援を行っている医療職が多いと感じるため、介護保険の仕組みについて学びの場があると良いと感じる。一方で介護側としても医療の理解が深められる場があると良いと感じる。
11	退院時カンファレンスに参加している歯科が少ない？特に開業医。かかりつけ歯科や地域で関わるのは開業歯科かな。

退院時の医療と介護の連携について

31

はいを選択された方

退院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

12	入院時と同様に食事情報の伝達が管理栄養士同士できていないため、問題が発生する可能性があると思います。情報提供書を作成できるといいのですが、マンパワー不足のため、作成は難しい状態です。また、算定できる栄養指導を行った場合には提供することで加算が取れますが、算定できない栄養指導のケースが多く、なかなか手が出ない状態です。
13	退院日が迫ってから、退院後の支援を依頼される。サービス内容や事業所を医療サイドで決めてしまっている。 →退院後の生活支援は介護で担うのでまず早めの相談が頂きたい。
14	本人が高齢者の場合、特に認知症がある場合などにおいて、本人のいないところで家族と医療者だけで家族会議して、退院後の方針が決められてしまうことがある。実際に家に帰ったら、本人がこんなものはいらないと怒ったり、サービスが急に変更となることもある。退院前にしっかりと本人の意思の確認と、退院後の主介護者とのすり合わせが必要である。また、たくさん準備をして退院するよりも、必要最小限で退院して、予想されるサービスをすぐにでも利用できる状態に待機させつつ退院してもらった方が良いと思う。本人が、そのサービスが必要だと感じた段階ですぐに準備する方が、導入の手間もはぶけ、受け入れも良い。
15	コロナ禍により入院中の状態や状況が分かりにくくなっている。新たな情報共有の方法が模索されるのではないかと考えた。入院時と同様に更なる情報共有システムや共通の書式による情報共有の方法の確立が必要なのではないかと考えた。

退院時の医療と介護の連携について

32

はいを選択された方

退院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

16	<p>・退院後自宅に戻らず施設入所になるケースで、病院の方が利用者本人の最新状態を把握されているのに、施設探しをケアマネに依頼されるときがある。施設探してください、と言われるときには逆に情報提供を病院からケアマネにしてもらう必要がある。タイムリーにADL等の情報提供だけでなく、判断を誤ることがあった。できれば病院主導で適切な施設選定をして本人家族に提示していただきたい。・リハビリの途中で退院になるケースが増えているが、病院のリハビリを自宅でそのまま継続することはほぼ不可能であり、自宅での体制を整える最中に転倒することもあり、難しさを感じている。本人家族のリハビリに対する考え方、経済状況もあるので、解決方法は単純にはわかりません。</p>
17	<p>コロナ禍で、直接集まるカンファレンスができない。患者様のことを共有しきれない。ズームなどのシステム導入が必要。</p>
18	<p>退院間際で介護保険の申請の相談をいただくことがある。医療職の方々にも介護保険制度についてある程度理解していただきたいと感じる。</p>
19	<p>退院が急な時があった。</p>
20	<p>退院後、初めて当院を受診される前に診療情報をいただけると助かります。</p>

退院時の医療と介護の連携について

33

はいを選択された方

退院時連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

25 件の回答

21	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍により事前協議が不足し、退院してから課題が発見される事が増えた →コロナ禍で仕方ない部分はあるが、それを理由に必要な連携をしない事もあるのでは。・ケアマネジャーが居ない（介護保険未申請）方の相談の中で、「退院時に包括へ繋いでくれたら良かったのに」と思うケースがある。（反対に、よく繋いでくれる病院もある。） →病院スタッフが包括に繋ぐことを勧めても本人が同意しないというケースも多いのか？介護保険申請に拘らず、相談だけでも対応致します。
22	退院後関わる医師が会議には出れない→ZOOM
23	退院の見込みが延長された場合に、連絡がいただけない。家族に確認することで、わかることもあるので、大きな課題ではありません。
24	連絡がないこと、ほかの医師に連絡。
25	退院時の情報共有のあり方が統一されていない。

退院時の医療と介護の連携について

34

いいえを選択された方

退院時連携に課題を感じない理由についてお聴かせ下さい。

10 件の回答

1	入院時と同様です。
2	メディカルケアステーションなどのツールで患者さんの直近の病院での様子を共有していただくことが多いため
3	特に困ったことは今までなかった。
4	うまく行っている
5	問題なく患者がもどっている
6	うまくできている。
7	自分から積極的に情報開示
8	ケアマネジャーがよくやってくれるから
9	課題というのがどの程度のレベルなのかははっきりしませんが、現状そこまで困っていない。
10	患者支援センター内のSWやナースなどの担当者がきちんと行っていると認識している。

退院時の医療と介護の連携について

35

どちらでもないを選択された方

退院時連携においてどちらでもないを選択した理由をお聴かせ下さい。

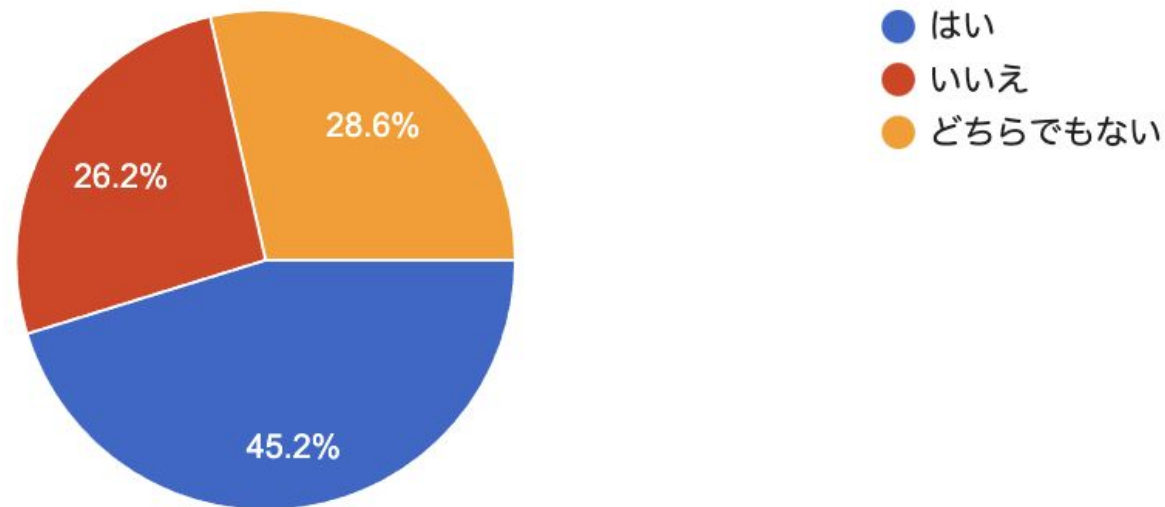
7件の回答

1	まだ経験がない
2	入院時同様
3	在宅側の具体的な問題をお聞きした上で今後の質の高い連携を考えていきたいため
4	退院時連携に関しては、とても進んだと思います。ですが、どこまでやってもさらなる課題は生じます。
5	あまり経験がないため
6	現在、コロナ禍でカンファレンスや面会ができない状況のため、アセスメント不足になることあり
7	病院からは担当者会議があれば連絡があります。担当者会議がなければかかりつけ医から退院したと聞きます。

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携について課題を感じていますか？

42 件の回答



急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携について

37

はいを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

19 件の回答

1	①在宅医療の連携ルールに基づいた、フェイスシート・医療情報・介護情報の事前準備が行えていない場合が多い。対応として保険証、薬手帳、糖尿病連携手帳などがあればその診療連携手帳を日頃から同じケースに入れておくようにする。そのケースに簡単な医療情報サマリ、介護情報サマリとフェイスシートを入れておくことが望まれる。何らかのケースが必要となることも検討を要する。ID-Link登録カードがあれば一緒にしておく。 ②急変時には救急隊との連携も必要であるが、取り決めがない。行政の関わりが必要。 ③災害時の医療とケアについても同様
2	入院先のベットコントロール
3	在宅での情報を具体的に伝えていく
4	相互の情報共有ができるツールが重要と思いますが、その前に相互の意識変換が必要ではないでしょうか（そのひとの情報医療と介護の分野で輪切り状態になっていたことはないか？）
5	一部のかかりつけ医において入院先医療機関への情報提供に非協力的で現状に則した情報提供をタイムリーに行えないことが過去にあった。医師会の中で入退院連携における共通理解が持てる取り組みを考えて頂けるとありがたいと思います。
6	搬送されたかどうかがわからない。薬局から情報提供する文化、体制がまだない。

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

38

はいを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

19 件の回答

7	緊急時は特に患者の服薬状況等を急いで知りたいと思うので、お薬手帳の活用、かかりつけ薬局の把握等必要と考える
8	在宅での情報が十分に届いていないように感じます。
9	緊急入院になった際、今までの医療情報の提供を求められるが、ケアマネからの要望を拒否されて大変困ったことがあった
10	連絡する窓口やルートがそれぞれなのでやりにくさを感じます。医療機関によって、窓口がどこなのか等がきまっていると分かりやすいと思いました。また、サマリーの形式が各ステーションで違うので、統一出来たら医療機関にとっても見やすいのではないかと思います。
11	入院をお願いする際に、満床であったり救急がいっぱいの場合に、病院を探さないといけない。あらかじめ、ベッドの空きがある程度分かっていたら、相談もしやすいのでは。
12	ベッドが満床であると受け入れお断りするしかない。申し訳ないです。
13	最近、満床の事が多く、入院先を救急車をお願いすることが多い

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

はいを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携において、課題とその解決方法についてのお考えをお聴かせ下さい。

19 件の回答

14	介護認定の中等度以上の患者さんは、かかりつけ医やケアマネジャーと十分なコミュニケーションがあり、連携で困ることは少ないです。救急で迷うのは、むしろ要介護認定を受けていない高齢患者さんです。要介護3以上での情報提供と伺っていますが、要支援レベルの患者さんについてもぜひご検討いただきたいです。
15	診療所が保有する診療情報を提供できないことがあります。情報共有（デジタルでも紙媒体でもいいのですが）の仕組みの普及が望まれます。
16	急変時の対応について退院時に予め決め、カルテに反映しておく。
17	緊急入院した場合家族からの情報しか無い為訪問している薬局にも連絡あれば良いと思います。
18	入院前の暮らしが分かりにくい。
19	在宅医療チームを把握できない場合がある。

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

40

いいえを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携に課題を感じない理由についてお聴かせ下さい。

11 件の回答

1	入院はうまくいっている
2	すぐサマリーも持っていくので問題なく連携出来ている
3	上手くいっているように見えるため
4	緊急入院の対応をしたことがないため。
5	在宅医療チームの医師もしくは訪問看護が、在宅での状態や状況を比較的早急に入院先医療機関に報告をして頂き、それにて入院先医療機関も対応を図れ、必要に応じてケアマネジャーにも連絡を頂くことができていると感じているため。
6	急変時に休日であっても、必要があれば連携を取り合う事ができる
7	互いの関係性
8	入院医療機関に全幅の信頼を感じているから
9	急変時のケースを体験しますが、医師同士の連絡、連携や、看護サマリー提供など、いつもいい連携をとっておられると思います。
10	在宅医療チームからの情報提供は当院の緊急対応可能なレベルと把握している。
11	在宅医が主に連携をしてくれるから。

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

41

どちらでもないを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携においてどちらでもないを選択した理由をお聴かせ下さい。

12件の回答

1	在宅医療チームの他の医療機関あるいは介護施設が、病院とどのように連携しているか、正直なところよく知りません。チームとしてよりも各々がそれぞれに連携している現状だと思います。
2	経験したことがない
3	特に困ったことはない
4	緊急時すぐ対応できればいいがなかなか業務が忙しく連携できないときがあるから
5	急変時には歯科が関わるができる領域がない？
6	特に支障とを感じる案件が思い返せなかったため

急変時の緊急入院における在宅医療チームと 入院先医療機関との連携について

42

どちらでもないを選択された方

急変時の緊急入院における在宅医療チームと入院先医療機関との連携においてどちらでもないを選択した理由をお聴かせ下さい。

12件の回答

7	該当する経験がないため
8	実際そのようなケースに出会ったことがない。
9	お互いの医療チームと連携が取れているのか、分からない。
10	在宅で積極的な治療を拒んでいるのに救急車を呼ぶ。自宅で看取り希望なのに退院させてもらえない等連携できないときがある
11	時間外対応困難な状況
12	現段階でそのような事例にあったことがないから。